

町民と結ぶ架け橋

N0138 令和6年10月1日

教育委員会だより

えりもしゃくなげ



発行者 教育長 川上松美 (代)01466-2-2525

<http://www.town.erimo.lg.jp/section/>

[kyouiku/sg6h940000000pqh.html](http://www.town.erimo.lg.jp/section/kyouiku/sg6h940000000pqh.html)

心の落ち着き

これを見ただけでも分かります。上履きの整頓は生徒の落ち着きのバロメーターでもあります



2024/09/12

○ちょっとした校内の様子です。このことをどのように受けとめて、生徒指導に当たるかが問われます。

○この日は、日高教育局の学校訪問でしたが、生徒玄関を通りながら、このように上履きがちんと整理整頓されていました。どの学年も同じでした。

えりも小の児童 クロムブックを活用 全学級で授業公開 生き生きと学習に参加



2024/09/26 13:41

5年生「国語 大造じいさんとがん」(志方綾乃教諭)の授業です。一人一人が物語の『やま場』について、自分が思うところを心情曲線でグラフに表しました。また、その理由をロイロノートやワークシートに書き込み、互いに見合いながら話し合いをしていました



2024/09/26 13:44

えりも高校の強み、特色です

えりも高校2年生の数学では3展開の習熟度別授業、3年生では4展開の選択授業が行われていました。一人一人の進路に合わせた授業です

○9月25日、日高教育局の行徳局長の学校訪問がありました。1年生から3年生までの2時間目と3時間目の授業を参観しました。

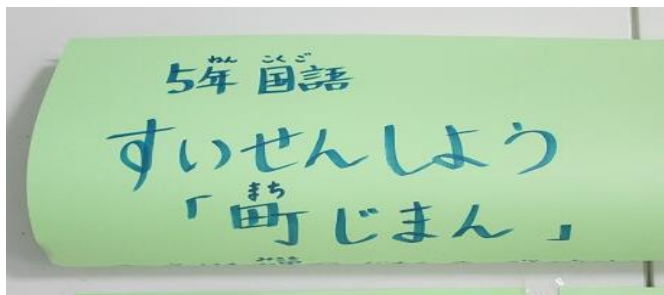
○3年生は、3時間目に選択科目が行われ、理科室で物理「コンデンサーの電気容量の測定」に3名の生徒が選択、3A教室では財務会計I「損益計算書の概要」、体育館では「生涯スポーツ」、特別教室では国語「大学入試問題への挑戦」の授業が行われていました。



選択物理の授業に3名が選択し、一人一人の考えを取り上げて学習が進められていました

6年生「社会 戦国の世の中は、どのような様子だったかを考えよう」という学習課題を設定し、一人一人が3人の武将について調べていました(横山典明教諭)

小さな学校の大きな実践 ～書く力を育てる～



○この学習は、5年生の国語【「町じまん」をすいせんしょう】の単元で、8時間の計画で学ぶものです。

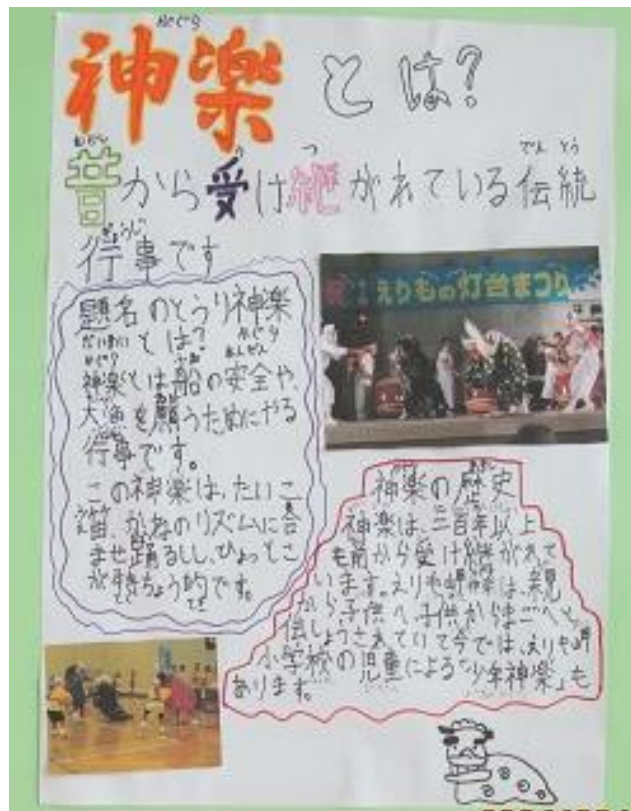
○特に授業では「①すいせんするものを決めて調べる②聞き手がなっとくするような構成を考え、発表の練習をする③発表会を開く④感想を交流する」の流れで児童は見通しをもって勉強します。

○えりも岬小では、学習の足跡を一人一人がポスターを制作し、階段廊下に掲示しました。

○学習の柱は、次の5点です。

- ・聞き手がなっとくするように話す
- ・なっとくできる理由をいろいろな面から考える
- ・構成のくふうの仕方を考える
- ・結論から先に話す
- ・特にうったえたいところを短くまとめて話す

えりも岬小5年 渡部 大空 君 国語 単元【「町じまん」をすいせんしょう】で制作したポスター



○えりも岬の伝統文化「少年神楽」について、自らが神楽の一役を担って行っていることや、神楽の歴史について紹介しています。町の行事「灯台まつり」や岬の秋祭り、学習発表会などで披露しています。素晴らしい取組です。

えりも岬小5年 堤 楓花さん 北海道歯・口の健康に関する 図画・ポスター 会長賞



○歯みがきを笑顔で呼びかけている様子がとてもさわやかに表現されていて、素晴らしいです。

○えりも岬小学校では、この他に次の5名の児童がアイデア賞や入選作品として選ばれました。

- ・駿河 海咲 ・橋本 静来
- ・宮崎 玲奈 ・宮崎 悠里那
- ・堤 奏陽 (敬称略)

○また、「馬の絵コンクール」にも応募して表彰されました。

○豊かな感性を育て、気持ちを表現する力がどんどん身に付いてきています。